



西郷村の人口及世帯数

(54. 12. 1 現在)

世帯数 3,585 (+15)

人 口 12,624 (+28)

男 6,327 (+12)

女 6,297 (+16)

第136号

発行：西郷村企画開発課

印刷所：ワタベ印刷所

昭和55年1月1日発行

あけまして

おめでとうございます



年頭のごあいさつ



心の和を大切に

西郷村長

鈴木義一

村民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年四月、多くの村民の皆様からのご支持をいただき、村長の職を奉じましてからこの八ヶ月間、各方面からの身に余るご激励、ご声援をお寄せいただきながら初めての新しい年を迎えることになりました。

心をあらたにして、村民の皆様とともに昭和五十五年の新春をおよろこび申し上げます。

今や我国の社会情勢は、緊迫する世界情勢の中で避けること

のできない省エネルギー対策、国家財政の再建、行政改革の必要性に迫られ非常にきびしい環境にとりまかれており、私達国民は繁栄のぬくもりいまださめやらぬ中で、少なからず不安と戸惑を感じております。

このような揺れ動く社会情勢を背景に、我が村が、一九八〇年代に向かつて、東北の玄関の名に恥じない村として歩み続けるのには、どうすればよいか、このことは村長に課せられた重大なる責務であると深く認識し、

求し、我が家、我が郷土の繁栄を願わないものではありません。村長として村民の幸せを求め、郷土のいやさかを願うのは当然であり、与えられました任期はそのために身魂を傾ける所存であります。一人、村長の力のみでそれは成し得るものではなく、皆様のご協力のもとで志に向って邁進し、村民の皆様の幸せへの揺るぎない基盤として、心の和を大切に致したいと存じております。心と心のつながりと、人と人との対話があってこそ高邁なる理想と限りない夢を描くことが可能であります。そして皆様と共に、我が村のもつ可能性に向かつて一歩一歩着実な歩みを続けてまいりたいと存じます。

近年厳しさを増している米の生産過剰や、減反問題が農業経営に深刻な影を投げかけていること、また養豚家が肉の暴落で困っていることも更に一般勤労者が景気が持ち直されたと言わねながら、実際にそれが所得の面で思うような効果が得られないこと、当然のことながら商業の経営が容易でない等々、多くの問題を有しております。これらは決して我が村のみに見られる現象ではありません。もとも我が国の資源の底の浅さに加え、近年国際間の貿易が拡大

国内流通機構の発達等に伴い、かつての時代のように「自給自足」的な社会体制ではなく、諸外国の影響をもろに受けることは七年前の石油ショックで皆様すでにご承知のとおりであります。

このように他動的な影響によって、私達の日常生活に色々な変化がもたらされる今日の社会情勢を思うと、私達も機会あるごとに国の政治の動きや、国際問題に少なからず関心をもつことと、それらの知識を身につけて、一人一人がこれに対応して行くことが好むと好まざるとにかかわらず必要な時代であります。

これら我が村が、一九八〇年に向かつて歩むためには、行政のあらゆる分野について細密なる検討を加え、多くの村民の皆様に接してその意見を求め、村勢振興のための計画を樹立し、清い水と美しい緑をもつ我が村を、「文化のかおり高いふるさと」、「山水草木の美を誇るふるさと」、「人の心の豊かなふるさと」に、「人の心の豊かなふるさと」に、皆様と共に育てて行きたいと思っております。

村長職につきまして始めての新年に当り、村民の皆様の限りないご支援をお願い申し上げますとともに、皆様の繁栄とご健勝とを心よりお祈り申し上げます。そして新年のご祝詞といたします。



一九八〇年代を迎えて

西郷村議会議長

高木次郎

村民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた一九八〇年代当初の元旦を迎えられお慶び申し上げます。

私も過ぎ去りました70年代を振り返りながら、80年代の行き方を定めて元旦を迎えました。皆様ご存じのごとく、60年代より70年代当初における我が国の経済的躍進ぶりは、まさに奇跡といわれるほどの成長を示したものであります。すなわち、化学工業をはじめとして、諸産業はもちろん、消費的産業まで高度成長の波にのり、その影響は、我が村にも、いろいろな形で浸透したのであります。

この頃から、村民の生活環境も著しい変化を見たのであります。現代的な生活の改善が行われましたが、一面これが代償と

して物的・精神的に失ったものを無視することは出来ないと思います。

また、高度成長の余波は、大気や水を汚し、工場周辺の住民の健康を害するのみでなく、社会的指導者として自から任ずる政界・財界の人々が金と物とに汚染されるという後遺症が現われたのであります。

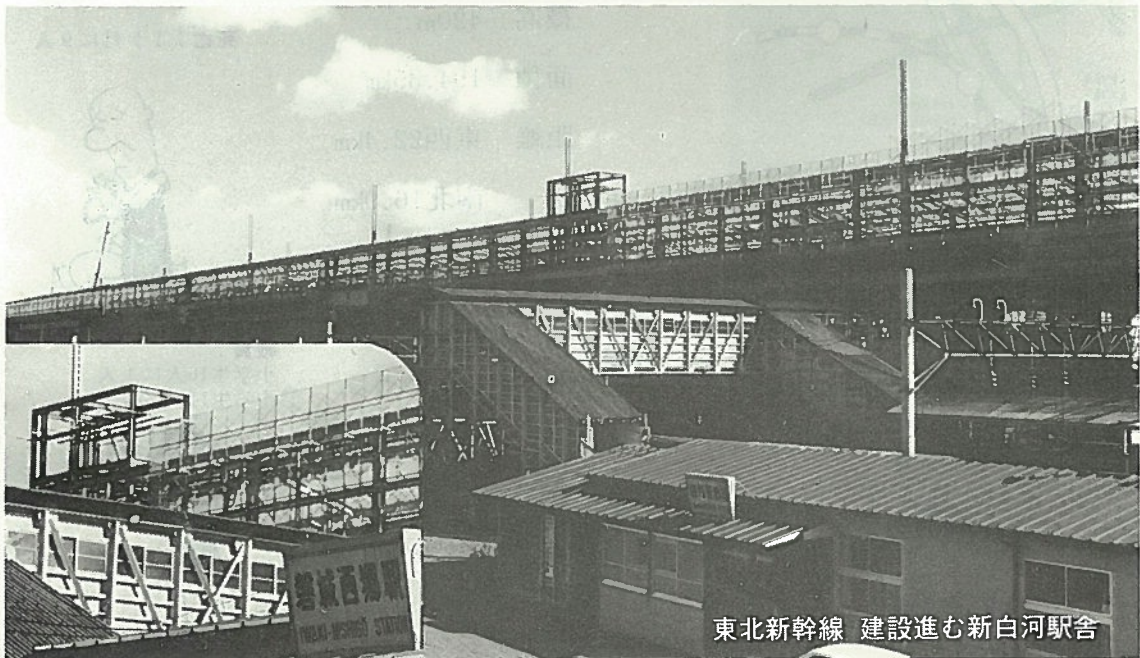
現代まで後進地域と言われた東南アジア諸国をはじめ、中東アジア諸民族の独立運動と政治的変革を求める過程の混乱は、対岸の火ではなく、我が国も、これによる直接的影響を受けなければならぬに参りません。現代産業を動かすエネルギー源をこれらの国々より求めなければならぬ我が国産業界はもちろん、経済界も最悪の事態に対処する心構えが、要求されるものと思

います。

政府は、55年度より財政のゆがんだタガを締め直すとして訴えておりますが、この事は地方財政にも大きな影響をもたらすのは必至であります。昨年は選挙の年でありました。その結果、執行機関はもちろん、議会も新体制作りに日程を費やしましたが今年から、新しい構想のもとに村民生活の安定を基調とした村作りの堆進に努めなければなりません。

八十年代は、政治的・経済的に一段と厳しさが加わると思いますが、予想される諸々の困難を克服するため、議会はその先頭に立つ覚悟であります。

村民各位の理解あるご鞭撻をお願い申しあげますと共に、皆様方のご多幸を祈り、年頭のご挨拶いたします。



東北新幹線 建設進む新白河駅舎

村民一人当りの一般
会計予算額：
161,857円

転出：1ヶ月に64人

転入：1ヶ月に82人

人口密度：
1 km²に0.64人

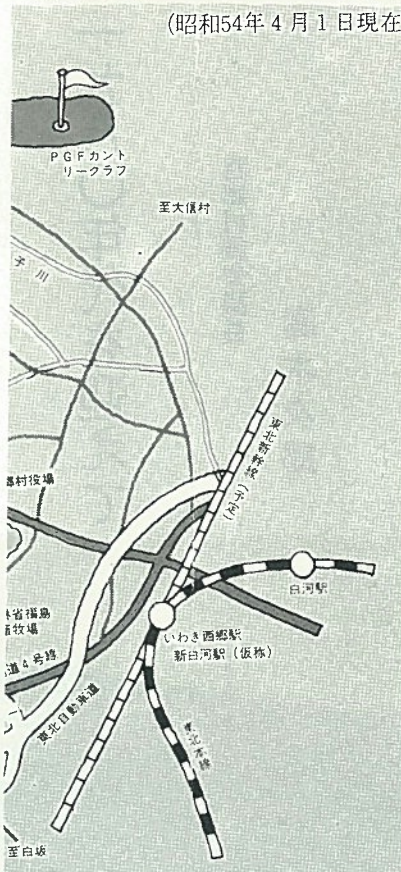


結婚：1ヶ月に19組

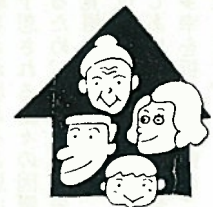
出生：1ヶ月に18人

村民生活

(昭和54年4月1日現在)



家族：1世帯に3.5人



東経 140度10分

北緯 37度9分

標高 420m

面積 194.35km²

距離 東西22.4km

南北16.9km

死亡：1ヶ月に9人



医師：
6,226人で1人

警察官：
4,150人に1人

教員：
小学生16人に1人
中学生11人に1人



水田利用再編成の模範



▲団地を背に真船さんとその受賞メンバー

真船肥育牛団地が

県下一に

真船真氏を代表に、六人のメンバーで経営している真船地区肥育牛団地が、五十四年度民友集團農業、県下一に選ばれました。

真船肥育牛団地は、白河農協西郷事業所の真船地区肥育部会として発足、白河農協が造成した団地を利用し、五十年から五百頭の乳用雄牛の肥育を行なってきた。この部会では、北連旭川支所と肥育用素牛導入の長期契約を結び、一括共同購入で均一な素牛の確保に努めている。

また、水田転作あとでとうもろこし、牧草を作付し、これらの粗飼料を積極的に利用するなど合理的な経営も行なっている。さらに、たいきゅう肥料と稲わらの補完結合により土作りにも役立っており、水田利用再編成の模範となっています。

去る十月二十六日、第二回県農業まつりのメイン会場となつた郡山市農協会館で表彰式が行われ、映栄の民友旗と県知事賞のたてが、真船代表の手に渡されました。

今日、第二次減反、外国農産物の輸入わく拡大など農業をとりまく情勢に厳しいものがあります。この受賞は今後の農業の方向を示すものとして、各方面から注目されています。

より一層の充実を

真船 真さん

私達は米の生産調整を契機として農業生産構造の再編に取り組み、六人の仲間と肥育部会を設立し、乳用雄牛の多頭肥育に取り組んできました。それが今回県下一の表彰の栄によくしたことは、まことに光栄であり今後の責任の重さを痛感しております。

ふり返つてみますと、当時はニクソンショック後で畜産情勢

は不安定な状況にありました。

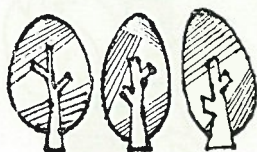
しかし、水田転作による複合経営の確立と、集落からの畜産公害防止をめざし、団地での多頭飼育にふみきました。素牛は北海道より長期契約による計画的な導入を、出荷は系統的に行なっています。この結果、全農東京集配センターでの取扱部門で30%のシェアを占めるまでに

になり、「白河牛」としての銘柄を確立することができました。また、堆きゅう肥と稲ワラの交換により、地域の土づくり運動に取り組んでおります。

今後は水田利用再編の推進による粗飼料の増産をはかり、飼料自給率の向上と肉質改善により一層の努力を払うつもりです。現在の名声を持続することはもちろんのこと、肉牛生産団地のみでなく、西郷村の農業経営再編成の一部門として、肥育牛産地の充実と拡大のために努力を続けたいと思います。

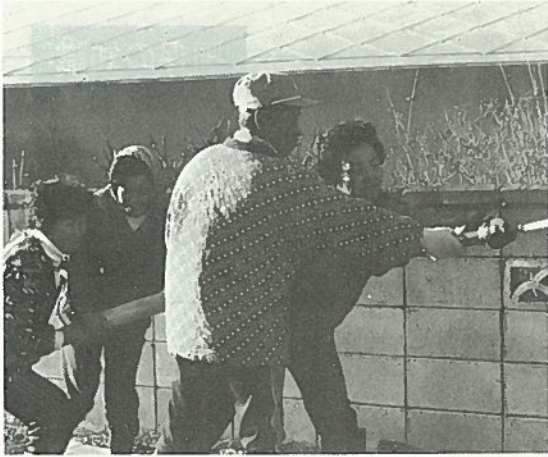


「1980年世界農林業センサス」にご協力を!



この調査は昭和55年2月1日現在で実施される大がかりな調査です。農業、林業を営んでいるすべての世帯が対象となります。調査員がお宅を訪問しますので、みなさんのご協力をお願いします。





▲留守宅を預かる私たちが



▲消火栓、どうするのかな



▲実際に操作してみないと…

いろいろな教訓をのこし 婦人の皆さんも一生懸命

上羽太部落において大規模な防火訓練が行われました。これは、強風下で火災が発生、地元婦人と消防団の懸命の消火活動にもかかわらず、小学校にまで危険が……という想定のもとで、西郷消防団と広域消防分署が実施したものです。

実際、留守宅を預かる主婦が万が一のために備えて、消火器等の扱い方を確実にマスターしておいて欲しいものです。



▲意外と知らないですよ

—羽太地区で防火訓練—



▲小学生も参加して



▲化学消防隊が出動

農林水産大臣より

感謝状

農林水産省の農畜産物生産員調査記帳農家として、永年にわたり農林統計調査に協力し、農林水産業施策の基礎資料作成に寄与した。次の各氏に対しこのほど、農林水産大臣感謝状が授与されましたのでお知らせいたします。

協力期間10年 黒沢正行さん

(伯母沢48)

5年 相川義高さん

(飯豊21)

高久多喜雄さん

(高助31)

仁平重雄さん

(宇津木久保)

金田廣智さん

(上屋敷35)

きれいな村は

一人一人の心がけ

きれいな村はみんなの願いです。収集日を正しく守り、燃えるゴミ、燃えないゴミを「きちんと梱包し、必ず定められた日の朝8時までに」ゴミ収集所に出して下さい。



届出はお早めに

こんなときには手続きを		手続きに必要なもの
国保にはいる場合	転入したとき	印かん
	職場等の健康保険をやめたとき	印かん・職場の健康保険をやめた証明書
	子どもが生まれたとき	印かん・被保険者証 母子手帳
	生活保護をやめたとき	印かん・保護廃止通知書
国保をやめる場合	転出するとき	印かん・被保険者証
	職場等の健康保険にはいったとき	印かん・両方の被保険者証 (職場の保険証が未交付のときは証明できるもの)
	死亡したとき	印かん・被保険者証・死亡を証明できるもの
	生活保護をうけるようになったとき	印かん・被保険者証・生活保護決定通知書
その他の場合	市町村内で住所が変わったとき	印かん・被保険者証
	世帯主や氏名が変わったとき	印かん・被保険者証
	世帯をわけたり いっしょにしたとき	印かん・被保険者証
	保険証をなくしたとき	印かん
	高額療養費の支給をうけるとき	印かん・領収証
	子弟が修学のため他の市町村に転出するため、別の保険証が必要となるとき	印かん・在学証明書 被保険者証
	出かせぎなど、長期間他市町村に行くため、別の保険証が必要となるとき	印かん・被保険者証

国保の知識

あなたの健康は
あなた自身がつくる

★国保の加入と届出は
転入してきたとき、あるいは勤めをやめたときなど十四日以内に国保係に届出をしなければなりません。届けはめんどろなことはありません。届出を出して「国民健康保険者証」をもらいます。お医者さんにかかるときは、この保険証を出します。ので大事に保管しなければなりません。

また、この保険証を持ったことで、保険税を納めていく義務があります。

★加入は世帯ごとに!!
国保の加入は世帯ごとになります。世帯というのは、同じ家に住み、同じ家計でくらしをしている者です。

世帯主の加入している保険（国保の場合は国民健康保険、社会保険加入の場合は社会保険）に加入する。

今月の納税

国民健康保険税……7期分
村県民税……4期分
納期は31日です。

俳句・川柳



今年米ひかりを手よりこぼしおり
桃晴
新米の生けるが如き光かな
源次郎

全快の友が笑顔の今年米
東仙

わが家も新米炊きて感謝せり
和英

新米をいただく今朝の体調よし
一貫子

たかむらへ霧立つ朝の秋深し
賀河

鬼灯の赫き重みに人恋ふる
周平

遭難のケルンに赤しななかもど
竜郎

忘れねばこそ思い出さす小夜時
あや女

騒音の都市へ若者住みたがり
秀石

少年の夢が枯れてく都市沙漠
六郎

市場がご目玉商品のがさない
文子

天候が野菜値決める明日の市
由利子

朝市は秋の味覚を匂はせる
房子

逆えぬ制度に荒れる減反田
ユキ子

制服をぬげばほんとの父の顔
栄子

制癌剤母は知らずに軽く飲み
清正

日の丸に留守をまかせて連休日
照子



おめでた
おくやみ



54年8月・10月分の届出より
〔誕生おめでとう〕
ぶらく なまえ 誕生日保護者
前山 小貫幸恵 8・23 康広
上野原 菅沼貴衣 9・9 貴千晴
原中 本田優美 9・16 優喜男
原中 廣川好一 9・14 秀一
前山 大山悠一 9・8 登志夫

昭和55年度

保育所の入所受付け

昭和55年度保育所入所の受付けを次の要領で行います。

なお現在西郷、原中、川谷の各保育所に入所中の方も、新たに申込みしていただくこととなります。

○申し込み受付期間
昭和五十四年十二月二十四日
昭和五十五年一月十二日
(土曜日の午後、日曜日及び昭和五十四年十二月二十八日より昭和五十五年一月四日までを除く)

○入所資格
保護者の労働または疾病の事由により保育に欠ける乳幼児

○入所定員
西郷保育所
三才未満児 十二名
三才以上児 四十八名
西郷第二保育所
三才未満児 十八名
三才以上児 四十二名
川谷保育所
三才未満児 十二名
三才以上児 四十八名

○提出書類
(1)入所申込書

(2)入所に関する証明書
地区担当児童委員の証明を受けて下さい。

(3)課税証明
役場税務課で証明を受けて下さい。

(4)給与所得者がある場合は課税証明と昭和五十四年度源泉徴収票を添付して下さい。

○用紙の交付と受付
役場住民課福祉係に備え付け



てありますので、必要事項を記入し証明を受け、福祉係に提出して下さい。なお、用紙提出の際に面接による調査をいたしますので、必ず保護者本人が持参して下さい。
※郵送、代理、その他の受け付けはいたしません。

電話 2121 内線33
(有放) 2101・2147

水道管の冬じたくは
できていますか

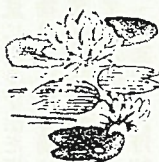
水道管の凍結する季節がやってきました。水道管が次のような場合は、はやめに防寒策を講じてください。
▽屋外にあり、むき出しになっている。
▽北向きの寒いところにある
▽日照時間の短いところにある
▽風あたりの強いところにある
簡単にできる水道管の「凍結破裂防止法」は次の通りです。



手近にある布やわら、こもなどを、露出している水道管に巻きつけて保温します。さらにこの上から、ビニールやテープなどを巻きます。

又、凍って水が出ない時、破裂した時は次のようにしてください。
●凍って水がでないとき
凍ったと思われる部分に布やタオルを巻きつけて、そのうえから少しずつ熱湯をかける。
●破裂したとき
まず不凍栓を止める。不凍栓がわからない時は、破裂した部分に布やテープを巻きつけて、とにかく水を止めるようにする。

楢山	金繁	恵	8・22	芳	関根	武田裕貴	9・16	啓
柿木下	金田智子	8・26	利	春	折口原	佐藤雅之	9・17	耕
芝原	穴沢利行	8・24	一	成	小萱	独古文香	9・16	光
萱場	菊地永理子	8・29	昭	夫	沼田	芳賀美那子	9・25	久
安良田	小松礼	8・23	登	夫	原中	吉田哲也	9・28	芳
原中	鈴木秀幸	8・30	秀	男	米	岡部則子	9・24	次
折口原	近藤剛	9・29	政	一	羽太	鈴木幸枝	9・30	一
原中	大森歩	9・2	洋	一郎	折口原	和知有一郎	10・9	有
原中	宮城千紘	8・30	俊	光	大平	藤田剛	10・6	三
子安森	佐藤恵	9・3	正	宏	真船	真船文恵	10・10	仁
前山	小貫幸恵	9・5	孝	一	馬廻	近藤恵次	10・15	哲
下前田	小野崎悦雄	9・5	歩	男	上野原	新井忠光	10・13	好
道南	石田歩	9・6	吉	男	道南	鈴木直也	10・18	賢
裏山	本多良平	9・9	信	夫	山下	鈴木貴之	10・13	武
豊城	横山慎晃	9・8	信	夫	山南	鈴木貴之	10・13	武
豊城	横山慎晃	9・8	信	夫	道南	菅野美由紀	10・19	英
上野原	高橋辰哉	9・9	良	博	大平	遠藤朱加	10・17	忠
風吹	鳴名雅人	9・13	進					利



【おくやみ申しあげます】

部落	氏名	年齢
芝原	真壁信次	82歳
上野原	角田利明	49歳
原中	小森由蔵	77歳
上野原	熊谷好美	21歳
芝原	荒井チカ	76歳
大清水	味戸フミ	63歳
羽太	白岩ギン	73歳
西原	小林キワ	66歳

お知らせ



婦人の10年
活動事例募集

労働省では、昭和55年が「国連婦人の10年」の中間年にあたるところから、男女平等と婦人の社会参加を進めるために行っている活動事例を広く把握し、後半の活動を有効に進めることをねらいとして、団体・グループ・個人の活動事例を募集します。多数応募してください。

① テーマ
「婦人の10年」と私たちの活動
次のようなことがらについて▽男女平等を阻害している社会

- ▽ 貫習の是正
- ▽ 子どものしつけや教育における男女の平等
- ▽ 政策決定の場への婦人の参加
- ▽ 婦人をとりまく社会環境の整備
- ▽ 地域社会や家庭における男女の機会と待遇の平等
- ▽ 雇用における男女の機会と待遇の平等
- ▽ 婦人の能力の向上や意識の向上
- ▽ 婦人の国際協力

お気軽に
交通事故の相談を

社団法人日本損害保険協会では、「自動車保険請求相談センター」を設置し、専門の相談員が親身になって交通事故による自賠（強制）任意を問わず、自動車保険の請求手続きや交通事故の解決方法等のご相談に応じて

④ 原稿の送付先、応募についての問い合わせ先
〒900 福島市霞町1番46 福島合同庁舎内 福島婦人少年室
(☎0245 344677)

還付を受けるための
手続きはお早めに



税金の還付を受けるための確定申告は二月十六日より前でも受付けています。例えば、次の

います。
また、同相談センター委嘱の弁護士が毎週木曜日に複雑な法律上のご相談にお答えしています。
相談は、一切無料ですから、ご遠慮なくご利用ください。
○開設場所
福島市大町7-25 77ビル5階 自動車保険料率算定会福島調査事務所内
福島自動車保険請求相談センター（☎福島局21-295）
○相談時間
平日 9時30分～16時30分
土曜日 9時30分～12時
○弁護士相談日
毎週木曜日 13時～16時
ただし、木曜日が休日にあたる場合は金曜日

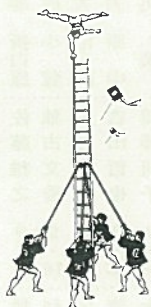
ような人は確定申告をすると納め過ぎになっている税金が戻ります。

- 一 サラリーマンで次の控除が受けられる人
- 一 雑損控除
災害などで住宅や家財に損害を受けた人
- 二 医療費控除
本人や扶養家族が病気になる、多額の医療費を支払った人
- 三 住宅取得控除
一定の要件に当てはまる住宅を新築したり、新築住宅を購入した人

二 年の中途で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人
三 予定納税をしていたが、休業や廃業などで所得が前年より大幅に減った人
確定申告をするときは、申告書に住所や氏名、扶養家族など所定事項を記載するとともに、提示する書類もあります。詳細は最寄りの税務署にお尋ねください。

西郷村消防団出初式

日時 1月6日 午前10時
場所 熊倉小学校校庭
召集信号 当日午前7時全団員召集をサイレン吹鳴で行います。



年末年始の

ごみ収集、し尿くみ取り

明るく清潔な年末年始をすごせるよう、皆様の御協力をお願いいたします。

年末年始のごみ収集日程

	最終日	開始日
可燃物	12月25日(火)	1月5日(土)
不燃物	12月24日(月)	1月7日(月)

※最終日に都合で遅れた方や、それ以後多量にごみが出た場合には、可燃物はごみ焼却場、不燃物は表郷・内松の埋立地に直接搬入してください。
ごみ焼却場・埋立地は12月31日（月）午前中までに搬入してください。年始の搬入は、1月4日（金）午前中だけ、5日（土）より平常通りです。

し尿くみ取り

最終日	開始日
12月29日(土)	1月7日(月)

※くみ取り量も多くなる時期でありますので、早めに業者への申し込みをお願いいたします。